

仕 様 書

浜松医科大学基礎臨床研究棟 実験台等一式

平成31年1月

国立大学法人 浜松医科大学

I. 仕様書概要説明

(1) 調達背景及び目的

浜松医科大学では基礎臨床研究棟改修工事に当たり、その附帯設備として、実験台等を調達する。実験台等は長年の使用に耐える強固なものであり、その材質は耐薬品性、耐熱性、耐荷重性を備えるものが必要である。

(2) 調達物品名

浜松医科大学基礎臨床研究棟 実験台等一式（搬入運搬・据付・配管・配線及び調整等を含む。）

(3) 納入期限

平成31年7月31日

なお、基礎臨床研究棟対象エリアの完成後、ただちに納入することとする。

（完成予定日：平成31年5月下旬頃）

(4) 納入場所

浜松市東区半田山1-20-1 基礎臨床研究棟

(5) 技術的要件の概要

5-1 調達物品に関わる性能・機能及び技術等の要求要件（以下「技術的要件」という）は、別紙に示すとおりである。

5-2 技術的要件は、全て必須の要求要件である。

5-3 技術的要件は、必要とする最低限の要求要件を示しており、入札物品がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。

5-4 入札物品の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、本学実験台等一式の技術審査職員が入札物品に関わる技術仕様書を含む入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。

(6) その他

6-1 仕様に関する留意事項

入札物品は、入札時点で製品化されていることを原則とする。ただし、入札時点で製品化されていない物品で応札する場合は、技術的要件を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料及び確約書等を提出すること。

6-2 提案に関する留意事項

(1) 提案に関しては、提案内容が本仕様書の要求要件をどのように満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的かつわかりやすく、資料等を添付する等して説明すること。従って、審査するに当たって提案の根拠が不明確、説明が不十分で技術審査に重大な支障があると本学実験台等一式の技術審査職員が判断した場合は、要求要件を満たしていないものとみなす。

(2) 提案された内容等について、問い合わせやヒアリングを行うことがある。

(3) 提出資料等に関する照会先を明記すること。

Ⅱ．調達物品の備えるべき技術的要件 (性能、機能に関する要件)

実験台関連の調達物品に備えるべき技術的要件

1．研究・実験什器が備えるべき個別の技術的要件

(1) 実験台及び作業台の天板は以下の要件を満たすこと。

- ・天板の構成は、表面材と天板本体主材からなり、主材は木製又は、無垢材であること。
- ・仕上厚は25mm以上あること。
- ・天板表面材は下表－1に示す耐薬性能を満たしていること。(下記以外の試験結果にて同等以上の性能を表す場合は試験表を提出すること。)

表－1 天板表面材の耐薬性能表

酸	アルカリ	溶剤など
硫酸 10%～20%： 1	苛性ソーダ 10%～30%： 1	四塩化炭素 95%～： 1
硝酸 20%～30%： 1	アンモニア水 10%～28%： 1	アセトン 99%～： 1
塩酸 25%～35%： 1		ベンゼン 99%～： 1
塩酸 10%～20%： 1		
磷酸 30%～50%： 1		
フッ化水素 40%～50%： 3		
過塩素酸 50%～60%： 1		
酢酸 50%～60%： 1		

(試験方法)

各試薬を試験片に滴下し24時間放置後水洗いし、自然乾燥後表面変化を目視によって観察する。

(試験結果判断基準)

- 1：変化なし
- 2：表面が汚れる。(かすかに跡が残る。)
- 3：表面に跡が残る。(ハッキリ跡が残る。)
- 4：表面が侵される。
- 5：完全に腐蝕する。

(2) 外寸・内寸仕上寸法及び形状について

外寸・内寸仕上寸法及び形状は別紙「製品図面」を参考とすること。なお、多少の図面との差異については、技術審査により同等品と判断される場合、認めるものとする。

各製品については、外部形状、内部形状・寸法が分かる詳細図を提出すること。

また、本仕様書に記載のない事項については、本学職員と打ち合わせ、その指示に従うこと。

(3) 入札時の試験結果表の提出について

- ・天板表面材の耐薬品性能に関する試験成績表を提出のこと。
- ・本仕様書で提出を求めている図面、見本、試験表等についても提出を求めた場合は速やかに提出すること。

2. 調達物品が備えるべき個別の技術的要件

(1) 実験台（中央・壁面）

- 1-1 天板 表面材は耐薬性に優れた樹脂を使用し、1.0 mm t 以上であること。反りを防ぎ、防水性を高め、均一な強度を確保する為に何層かの材質にてのベタ芯構造又は、同一素材による無垢材であること。
エッジ部はポリプロピレン樹脂製又はそれと同等の合成樹脂の押し出し成型品であること。
- 1-2 本体 木製実験台の場合、表面には、メラミン樹脂素材又はそれと同等の素材を用いた両面化粧パーティクルボード（F☆☆☆☆）で18 mm t 以上とすること。
スチール製実験台の場合、スチールフレーム構造とし、表面にはエポキシ系粉体焼付塗装又はそれと同等の塗装を施していること。
また、天板面の水準を出す為、20 mm 以上の調整幅を持つアジャスター機能を有すること。
また、重量物を搭載する為、耐荷重は1 スパンの天板面当たり150 kg（等分布荷重）とする。
- 1-3 天板下引出し スチール製の場合は、表面にはエポキシ系粉体焼付塗装又はそれと同等の塗装を施していること。
木製の場合は、前板には、メラミン樹脂素材又はそれと同等の素材を用いた両面化粧パーティクルボード（F☆☆☆☆）で18 mm t 以上とすること。側面板は、両面化粧パーティクルボード（F☆☆☆☆）で12 mm t 以上とすること。底板は化粧合板（F☆☆☆☆）で3.5 mm t 以上とすること。
- 1-4 点検パネル スチール製の場合は、表面にはエポキシ系粉体焼付塗装又はそれと同等の塗装を施していること。
木製の場合は、VOC 低減シート合板、又は化粧合板（F☆☆☆☆）で2.5 mm t 以上であること。

(2) 卓上試薬棚

- 2-1 本体 表面には、メラミン樹脂素材又はそれと同等の素材を用いた両面化粧パーティクルボード（F☆☆☆☆）で18 mm t 以上とすること。本体下框を要してコンセント取り付け可能構造とすること。
スチール製の場合は、表面には耐薬品性に優れたエポキシ系粉体焼付塗装又はそれと同等の塗装を施していること。
- 2-2 ガラス引違戸 透明普通ガラスで3 mm t 以上。
- 2-3 転倒防止バー 棚には転倒防止用の構造を設けること。
- 2-4 LED照明 出力20 W以上のインバータ型のプルスイッチ式、又は片切スイッチ式であること。
- 2-5 コンセント 埋め込み型100 V 15 A接地極付き2口で化粧プレート付きとする。
- 2-6 配線ボックス 表面には、メラミン樹脂素材又はそれと同等の素材を用いた両面化粧パーティクルボード（F☆☆☆☆）で18 mm t 以上とすること。
スチール製の場合は、表面には耐薬品性に優れたエポキシ系粉体焼付塗装又はそれと同等の塗装を施していること。

(3) ワゴン

- 3-1 本体 移動用の自在式キャスターを4つ有し、その内2個以上に地震時などの意図しない移動を防ぐ為、ストッパーがついていること。
スチール製の場合は、表面にはエポキシ系粉体焼付塗装又はそれと同等の塗装を施していること。
木製の場合は、表面には、メラミン樹脂素材又はそれと同等の素材を用いた両面化粧パーティクルボード（F☆☆☆☆）で18 mm t 以上とすること。

- 3-2 引出し 主材はスチール製又は木製とし、耐震対策用の飛び出し防止（ラッチ機構）を設けること。
- 3-3 片開き扉 主材はスチール製又は木製とし、耐震対策用の飛び出し防止（ラッチ機構）を設けること。

（４） スチール製流し台

- 4-1 シンク ステンレス製（SUS304）1mm以上、ポリプロピレン樹脂製排水樹脂製又は、ステンレス（SUS304）製トラップ付とすること。
シンク深さは200mm～250mmとする。
水捌け水滴防止のためロール加工を設けること。
- 4-2 本体 スチール製又はステンレス（SUS304）製パネル構造とし、スチール製の場合は、表面には耐薬品性に優れたエポキシ系粉体焼付塗装又はそれと同等の塗装を施していること。天板面の水準を出す為、15mm以上の調整幅を持つアジャスター機能を有すること。
- 4-3 開き扉 主材はスチール製又は、ステンレス（SUS304）製とし、スチール製の場合は、表面には耐薬品性に優れたエポキシ系粉体焼付塗装又はそれと同等の塗装を施していること。
- 4-4 扉丁番 スチール製または同等の素材のスライド式丁番とすること。

（５） 木製流し台

- 5-1 シンク ステンレス製（SUS304）1mm以上、ポリプロピレン樹脂製排水又は、ステンレス（SUS304）製トラップ付とすること。
シンク深さは200mm～250mmとする。
水捌け水滴防止のためロール加工を設けること。
- 5-2 本体 表面は傷がつき難い素材を用いた両面化粧パーティクルボードで18mm以上とすること。
- 5-3 開き扉 表面は傷がつき難い素材を用いた両面化粧パーティクルボードで18mm以上とすること。
- 5-4 扉丁番 スチール製または同等の素材のスライド式丁番とすること。

（６） その他付属品

- 6-1 卓上コンセント スチール製で塗装を施した箱体に100V15A接地極付き2口コンセントを内蔵した形状であること。
特に指定が無い場合は、中央実験台は両面式、壁面実験台は片面式とする。
- 6-2 水栓金具 接続口径13mmとしJIS準拠品であること。
- 6-3 自在式キャスター 地震時などの意図しない移動を防ぐ為、ストッパーがついていること。

3. ＜性能・機能以外に関する要件＞

（１） 調達物品の設置条件等は、以下の要件を満たすこと。

- 1-1 本調達物品の設置場所は、本学指定場所とする。
- 1-2 本学が用意した1次側設備以外に必要な設備がある場合は、本学担当者と協議し、その指示に従い、費用は本調達に含むものとする。また設備作業等において必要となる関連物品及び関連用品は、本調達に含むものとする。
- 1-3 本調達物品の設置に関し、物品の搬入・据付・配管・配線・調整及び設置作業に伴う壁面の修復等は、本調達に含むものとする。
なお、E給湯器設置予定の流し台については、配管は本調達に含まないものとする。
- 1-4 本調達物品の搬入、据付、配管、配線及び調整については、本学の研究・教育に支障をきたさない

よう、本学担当者と協議し、その指示に従うものとする。

1-5 設置作業は、納期、作業期間のスケジュールを事前に本学担当者と打ち合わせをし、そのスケジュールに従い完了すること。

1-6 その他、上記に記載がない事項については、本学職員と打ち合わせ、その指示に従うこと。

(2) 災害時の対策は、以下の要件を満たすこと。

2-1 地震時の耐震対策は、以下の要件を満たすこと。

2-1-1 本調達物品は、転倒防止のための措置（金具による固定等）が考慮されていること。

(3) 保守体制等は、以下の要件を満たすこと。

3-1 本調達物品の円滑な運用を実現するための点検・調整及び技術的サポートを行える体制を有すること。

3-2 納入後1年間は、通常使用により故障した場合の無償保証に応じること。

(4) 障害支援体制は、以下の要件を満たすこと。

4-1 障害時の復旧においては、障害発生通知後、土曜・日曜・祝祭日を除いて2日以内に、現場で対応できる体制であること。

(5) その他は、以下の要件を満たすこと。

5-1 各調達物品の取扱説明書は、日本語版で1台につき1部提供すること。（ホッチキス止めでなく製本にて提出）また、パーソナルコンピュータで閲覧可能な電子ファイル（pdf）を1部提供すること。

5-2 各調達物品の取扱説明会は、本学が指定する日時・場所で行うこと。